

2026年度 ◆新任教員紹介◆

今年度 新たに着任した教員をご紹介します！

▶こんな授業を担当します

例えば、海事システム工学科では、大気環境学や船舶実験を担当します。大気環境学では、船舶の運航へ影響を及ぼす大気環境の特徴やその変動に関わるメカニズムなどについて、気象学の観点から解説します。船舶実験では、汐路丸において海洋気象観測に関する実習を行います。

▶先生の専門は…

私の専門は気象学です。特に、日本周辺の海が、災害と関わる極端気象現象（豪雨/豪雪や暴風など）の発生へ与える影響について研究しています。最近の研究では、黒潮続流の変動に起因した海水温の上昇が、2023年9月に千葉県で生じた豪雨や2025年2月に帯広で生じた豪雪の要因であったことを解明しました。海に囲まれた日本の気象をよりよく知るためには、海と大気との関係について理解を深める必要があります。

▶先生を知るためのキーワード#

#気象
#気候変動
#豪雨/豪雪
#暴風
#高波
#ビッグデータ解析
#数値シミュレーション



学術研究院
海事システム工学部門
准教授 平田 英隆

経歴：九州大学大学院理学府博士課程修了。博士（理学）。日本学術振興会特別研究員（PD）、立正大学データサイエンス学部准教授等を経て2026年4月から現職。
主な研究業績：Hirata et al. (2025, Scientific Reports)、Hirata et al. (2025, SOLA) など

